

令和3年度 事業計画

社会福祉法人 睦愛会
特別養護老人ホーム 睦愛園

(目次)

I. 社会福祉法人睦愛会	
経営の基本	1
II. 社会福祉法人睦愛会	
本年度事業	
III. 特別養護老人ホーム睦愛園	
運営の重点課題と目標	
IV. 特別養護老人ホーム睦愛園	
部門別重点目標	3
1. 管理・事務	3
2. 特別養護老人ホーム・	
短期入所生活介護事業及び介護予防短期入所生活介護事業	7
3. 居宅介護支援事業	14
4. 在宅支援事業	15

非常に厳しい経営状況が少しでも改善できるよう、
いかに収入を安定させ、経費を削減していくか
知恵を出し合い取り組んでまいります。

＊＊ 令和3年度 特別養護老人ホーム睦愛園 重点目標 ＊＊

1. 人材の確保、技能実習生の育成。
2. 稼働率の向上と経費の削減を目指します。
3. 利用者が安楽に生活でき、職員が働きやすい環境の整備をしていきます。
4. 地域に根差した施設として、地域貢献活動を継続していきます。
5. 新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底していきます。

1. 人材の確保、技能実習生の育成

引き続き新卒者、中途採用に努めていきます。現在人材の確保が本当に厳しく、派遣からの直接雇用、紹介も考えなければならない状況です。

また、技能実習生がしっかり学べる環境を整え、貴重な人材として育てていきます。

2. 稼働率の向上と経費の削減を目指します。

稼働率の向上と経費の削減の実現のため、全職員が常に高いコスト意識を持ち続け、互いに協力し努力していきます。現在とっている加算を継続していけるよう努めます。また、稼働率は本入所99パーセントを目指し、大きな事故による入院などでの空床をできるだけ減らしていけるよう職員一丸となって取り組んでいきます。

3. 利用者が安楽に生活でき、職員が働きやすい環境の整備をしていきます。

施設の移転増床を計画し、取り組んでいきます。

4. 地域に根差した施設として、地域貢献活動を継続していきます。

引き続き「むつみサロン」を月に一回開催し、地域の方、認知症が心配な方に参加いただけるよう計画をしていきます。

I. 社会福祉法人睦愛会 経営の基本

- (1) 経営基盤の強化を図り、健全経営を堅実に行っていく。
- (2) 福祉サービスの質の向上確保
- (3) 事業経営の透明性確保
- (4) 法令遵守

II. 社会福祉法人睦愛会 本年度事業

- (1) 介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム睦愛園 定員 50名
- (2) 短期入所生活介護事業及び介護予防短期入所生活介護事業 定員 4名
- (3) 居宅介護支援事業
- (4) 在宅支援事業
家族介護者教室（藤沢市委託事業）
地域貢献活動

III. 特別養護老人ホーム睦愛園 運営の重点課題と目標

事業の健全経営とより良いサービス提供を目指し次の事項を目指します。

- (1) サービスの質の向上と的確な提供
職員全員が的確にサービス提供できる為の体制整備。
サービス評価作りとケアの見直し。個別ケアの取り組み。
第三者評価実施検討。
- (2) 社会福祉法人の役割
公益性の継続と地域社会への貢献を目指す。
地域内事業者間の連携及び利用者・家族・地域社会とのオープンな関係作り。
施設の開放と利用者の社会参加。地域社会での施設の役割を明確にし相互間の繋がりが安心してより良いものになるよう努力する。
- (3) トータルの人材マネジメントの取り組み
良質な人材採用と適正配置。資質向上の為に研修・会議の充実。
新人教育の徹底と中間管理職の育成。
職員の職位、職責又は職務内容に応じた適正な配置と評価。

(4) 組織統合の確立

法人、理事会、評議員会、監査の機能を強化する。

(5) 利用者本位の姿勢

利用者の人権を尊重し、利用者の立場、視点に立って考える事と
わかり易く説明する事、情報開示を積極的に行う。

個人情報の守秘。

(6) リスクマネジメント

利用者の安全確保のため、事故防止と緊急対応の仕組みを整備する。
苦情要望を積極的に聞く体制と迅速対応の仕組みを整備する。

(7) 経費削減

職員全員が高く意識を持ち一丸となり取り組んでいく。

IV. 特別養護老人ホーム睦愛園 部門別重点目標

1. 管理・事務

職 務	年 度 目 標
財 務	<p>経営基盤を強化し、引き続き経営の安定化を図る。 事業収益を確実に得るための研究、無駄な経費がないか確認を行う。 透明性の追求、不明瞭箇所の排除。</p>
経 理	<p>適正さを追求し、透明性の高い処理を行う。</p>
財産管理	<p>建物設備等の老朽箇所・破損箇所の計画的改修により適切に維持管理する。 災害や事故防止のために危険箇所の点検整備を行うとともに、利用者の快適な生活を目指した環境整備を行う。</p>
人事労務	<p>業務を明確化し、各職員が役割意識を持つことにより組織力の向上を図る。 適正な職員配置・業務量・勤務形態により、職員の業務負担の軽減、モチベーションの向上、資質の向上を図る。</p>
庶 務	<p>関係機関への届出・報告等を確実に計画的に行う。 官公庁からの新規情報を漏らさないよう確認する。 個人情報及び特定個人情報の安全管理。</p>
防 災	<p>非常災害対策計画の策定。 防災計画の遂行、火災・震災に対する防災訓練の実施。</p>
リスク マネジメント	<p>新型コロナウイルス感染症予防対策 事故防止、発生時対応の体制整備。 利用者及び家族からの苦情や要望については、組織的に、誠意を持って検討・ 解決し、より良い処遇へと向上させる。 個人情報保護体制。職員が個人情報を漏洩させることがないよう教育を行う。 事故等発生時の対応体制と保険整備。</p>

令和3年度 年間管理計画

月	防災・防火訓練	管理点検（委託）
4	防災資材点検	エレベーター点検.
5		エレベーター点検. 電気巡視点検・定期点検 浄化槽点検 消防設備点検
6		エレベーター点検. グリストラップ清掃
7	自主点検	エレベーター点検. 電気巡視点検 浄化槽点検清掃. 建築物・建築設備等定期報告
8	総合防災訓練	エレベーター点検. 害虫駆除
9		エレベーター点検. 電気巡視点検 浄化槽点検. 貯水槽・貯湯槽点検清掃 グリストラップ清掃
10		エレベーター点検.
11		エレベーター点検. 電気巡視点検. 浄化槽点検 消防設備点検・届出
12		エレベーター点検. グリストラップ清掃
1	自主点検	エレベーター点検. 電気巡視点検 浄化槽点検清掃
2		エレベーター点検. 害虫駆除. 浄化槽法定検査
3	防災訓練	エレベーター点検. 電気巡視点検. 浄化槽点検 グリストラップ清掃

令和3年度 会議計画

名 称	開催予定	内 容・位 置 付 け	出 席 職 種
職員全体会議	年1回	全職員による研修・伝達・報告	全職員
代表者会議	毎月1回	全部門の代表者による運営面を主とした検討・伝達・報告・連絡調整（各部門別会議の取りまとめ等）	施設長、事務員、相談員 看護師、管理栄養士 介護主任、訪問入浴職員 居宅介護支援専門員 施設介護支援専門員
介護職全体会議	毎月	直接処遇全般に関する検討・伝達	全介護職員
ミニケア カンファレンス	日1回	直接処遇全般に関する検討・伝達	介護主任 当日出勤介護員全員
医務会議	月1回	利用者の衛生・健康管理面全般に関する検討・伝達	施設長、看護師
厨房会議 献立会議	毎月 週1回	給食処遇全般に関する検討・伝達	施設長、管理栄養士、調理員
衛生委員会	毎月	職員における労務・環境整備を踏まえた労働衛生健康管理全般に関する検討・伝達・報告・連絡調整	施設長、事務員、産業医 相談員、管理栄養士、看護師 介護主任、訪問入浴職員 居宅介護支援職員 施設介護支援専門員
防災会議	毎月	全部門合同による防災全般に関する検討・伝達・報告・連絡調整・防災訓練の反省	施設長、事務員、相談員 看護師、管理栄養士 介護主任、訪問入浴職員 居宅介護支援専門員 施設介護支援専門員
サービス担当者会議 〔 ケース カンファレンス 〕	1,2回 月 ・ 臨時	個別処遇計画の立案・検討	施設長、相談員 施設介護支援専門員 看護師、管理栄養士 介護主任、担当介護員 利用者及び家族
入退所判定会議	毎月	入所待機者及び退所予定者について入退所を判定	施設長、相談員、看護師 介護主任、管理栄養士 施設介護支援専門員

令和3年度 職員研修計画

職名	施設外研修	施設内研修
理事長・理事	経営に関する研修	
施設長 ・ 管理者	人事・労務 リスクマネジメント 災害対策、施設長研修	
事務	財務、経理、人事、労務 労働安全管理	
特養 相談員	身体拘束廃止、リスクマネジメント 苦情対応	新人研修
看護師	感染症対策、介護職との連携 (県社協、高齢協、保健所)	委員会報告(研究報告)発表会 ケアプランの理解、接遇
介護員	身体拘束廃止、感染症、認知症ケア 事故防止、口腔ケア、排泄ケア 研究発表大会、看護師との連携、 新任・中堅職員研修(県社協、高齢協) 緑園都市睦愛園との共同研修 キャリアアップ研修	人権、事故防止、認知症 ターミナルケア 口腔ケア、トランスファー 看護師 → 介護員 (感染症、バイタルサイン等)
管理栄養士 調理員	栄養ケアマネジメント、栄養士会 感染症、リスクマネジメント 県社協、高齢協、保健所	食形態・献立研究
介護支援専門員 (施設・居宅)	各連絡協議会、専門研修 地域との連携、スキルアップ	未参加者に対する報告・話し合い 事業所内の意見の集約

2. 特別養護老人ホーム・

併設型短期入所生活介護事業及び介護予防短期入所生活介護事業

(1) 介護・処遇部門

個人の尊厳と自立を大切にしたい個別ケアの推進

事故防止・・・事故報告、ヒヤリ・ハット報告により再発防止に努め、重大事故を未然に防ぐ。

身体拘束廃止・・・個人の尊厳を大切にしたい、身体拘束廃止は13年10月に達成されている。継続して取り組み、対応的拘束廃止を目指す。

看とり介護・・・利用者等の意向を伺い、同意を得てケアプラン作成。

医療との連携を密にしたチームケア体制。

定期的に、ターミナルケアの研修を実施する。

重度化対応ケア・・・重度化に対応した医療機関との連携。職員研修。

個人情報保護・・・保有する利用者等の個人情報に関し適正かつ適切な取扱いに努力するとともに、広く社会からの信頼を得るために、自主的なルール及び体制を確立し、個人情報に関連する法令その他関係法令及び厚生労働省のガイドラインを遵守し、個人情報の保護を図る。

地域に選ばれる施設を目指す・・・質の高いサービスを提供し、利用者やご家族から選ばれる施設を目指す。

委員会活動・・・ケアの質を高める為の課題を分担し、職員各自が役割意識を持って取り組んでいく。

報告会・検討会を通して組織全体の取り組みとしていく。

○各種委員会

委員会名	目 標	専任職員構成 メンバー
褥瘡予防（排泄） 委員会	褥瘡の予防法を職員全員が理解し褥瘡予防に努める。褥瘡になった場合、関係部署と連携し悪化しない様に努める。利用者の排泄パターンに合わせた排せつ介助を実施する。	介護員 看護師 管理栄養士
レクリエーション 委員会	利用者が楽しんで施設生活を過ごせる様、行事・レクリエーションを企画・実行する。 毎月の作品づくりを計画し実施する。作品は施設内に掲示する。	介護員
リハビリ 委員会	リハビリする機会を設け身体機能の低下を予防する。 理学療法士と連携し個人リハビリを計画・実行する。	介護員
感染症予防委員会	感染症が施設内で流行しないように委員会が中心となり施設全体で取り組む。 定期的（年2回以上）に内部研修を実施し職員一人一人が感染症予防を意識し感染症ゼロを目指す。	施設長 相談員 介護支援専門員 介護主任 看護師 管理栄養士
事故防止委員会	ヒヤリハット・軽微な事故の対策をしっかりと行い重大事故に至らないように努める。 危険予測能力を職員一人一人が高め事故を減らすように努める。 定期的（年2回以上）に内部研修を実施する。	施設長 相談員 介護支援専門員 介護主任 看護師 管理栄養士
身体拘束廃止委員会	身体だけではなく言葉や態度による拘束もなくすよう努め、引き続き身体拘束ゼロを目指す。 定期的（年2回以上）に内部研修を実施する。	施設長 相談員 介護支援専門員 介護主任 看護師 管理栄養士
入退所判定委員会	施設の実情に合わせ適切な利用者を公正に選定していく。	施設長 相談員 介護支援専門員 介護主任 看護師 管理栄養士

令和3年度 年間行事予定表 — 1

月	行 事		季節のテーマ	レクリエーション	地域交流
4	散歩 誕生会		春を楽しむ	お花見、散歩	周辺住宅地 日大構内 外食
5	鯉のぼり飾り 菖蒲湯 誕生会 外出		自然と楽しむ	フラワーアレンジメント (小さな鉢に季節の花を 活けて飾る) バラ園散歩	市民センター (ふれあいの集い) 日大バラ園 江の島水族館 大船フアワーセンター
6	外出 誕生会				
7	七夕、誕生会		夏の思い出	夏の貼り絵(団扇)	ボランティア
8	盆踊り、誕生会 花火			民謡 夏祭り(魚釣り、的当て)	
9	敬老会 誕生会	文化祭 (むつみ祭り)	読書 芸術 スポーツ 食欲の秋	文化祭出品作品の作成 (小物・書道) ミニ運動会 (風船バレー、ボーリング) 地区催し物への参加 落ち葉の貼り絵 読書(朗読)	保育園児来園 日大バラ園 江の島散歩 地域住民 ・ ボランティア招待 (文化祭)
10	外出 誕生会				
11	誕生会				
12	クリスマス会、誕生会 ゆず湯、餅つき		冬を元気に 乗り切ろう	冬の貼り絵(クリスマス)	中高校生来園 ボランティア
1	元日、獅子舞 七草 誕生会			すごろく、福笑い 書初め	
2	節分の豆まき 誕生会			貼り絵(節分)	
3	ひな祭り、桜餅作り 誕生会		春を楽しむ	春の貼り絵	養護学校生徒来園 ボランティア交流会

令和3年度 年間行事予定表 — 2

月	行 事	行 事 食	おやつ
4	誕生会	まぐろ丼、すまし汁、炊き合わせ、枝豆腐、果物	ケーキ
5	誕生会 こどもの日	赤飯、すまし汁、天ぷら盛り合わせ、和え物、 南瓜豆腐、果物 オムライス、スープ、サラダ、プリン	ケーキ
6	誕生会	ちらし寿司、すまし汁、和え物、南瓜豆腐、果物	ケーキ
7	七夕 土用の丑の日 誕生会	七夕そうめん、星型コロケ、煮豆、ゼリー うな丼、和え物、すまし汁、果物 赤飯、すまし汁、天ぷら盛り合わせ、和え物、 枝豆腐、果物	ケーキ
8	誕生会	ちらし寿司、すまし汁、茶碗蒸し、和え物、果物	ケーキ
9	敬老会 誕生会	祝膳 ちらし寿司、すまし汁、和え物、南瓜豆腐、果物	ケーキ
10	誕生会	ちらし寿司、すまし汁、和え物、枝豆腐、果物	ケーキ
11	誕生会	赤飯、すまし汁、天ぷら盛り合わせ、和え物、 枝豆腐、果物	ケーキ
12	クリスマス会 誕生会	チキンライス、目玉焼き添えハンバーグと星コロケ、 エビと温野菜ビスクソース焼き、クリスマスデザート ちらし寿司、すまし汁、和え物、グリンピース豆腐、 果物	ケーキ ケーキ
1	祝賀会 誕生会	祝膳 赤飯、すまし汁、天ぷら盛り合わせ、和え物、 南瓜豆腐、果物	ケーキ
2	節分 誕生会	ちらし寿司、いわしのつみれ汁、揚げ出し豆腐、ムース 五目いなり寿司、すまし汁、天ぷら盛り合わせ、 和え物、果物	ケーキ
3	ひな祭り 彼岸の入り 誕生会	ちらし寿司、すまし汁、ねぎとろ山かけ ひなまつりデザート 赤飯、すまし汁、あじの南蛮漬、厚揚げの煮物、果物	桜餅 ぼたもち ケーキ

(2) 看護部門

① 目標

他職種との情報交換がまめに行えるような環境を作っていく。

医務内では、声かけに努め、不明な点や根拠を明らかにし、共通認識がもてるような環境をつくっていく。

② 週間計画

	日 課	週 課	付 記
日			<ul style="list-style-type: none"> ・精神科医往診 (月 2 回) ・皮膚科医往診 (月 1 回及び必要時) ・眼科医往診 (月 1 回及び必要時) ・整形外科医往診 (随時) ・通院等(他医療機関)への情報提供 ・処方箋内容確認 (週 1 回及び必要時) ・薬の管理と処理 ・錠剤内服困難者の見極めと粉薬への変更 ・薬品および消耗品請求 ・新入所時および 1 週間バイタルサイン測定 ・ショートステイ利用者の健康管理 ・オートクレーブ消毒 (週 1 回) ・オートクレーブ掃除 (月 2 回) ・鑷子、カスト滅菌 (随時) ・行事への参加および付き添い ・各種会議・委員会への出席 ・血糖コントロール (血糖測定、インスリン投与)
月		嘱託医への報告と相談 入浴後処置	
火	・園内巡視 ・検温	嘱託医への報告と相談 入浴後処置 歯科医・歯科衛生士回診と情報交換	
水	・目薬等処置、 内服薬準備・投薬	内科医 (嘱託) 回診介助 入浴後処置 会議またはカンファレンスの参加	
木	・経管栄養・ 食事摂取状況の把握	嘱託医への報告と相談 入浴後処置 オートクレーブによる物品滅菌	
金	・排泄状況の把握と 排便コントロール	嘱託医への報告と相談 入浴後処置	
土		処方薬受け取り・確認 (隔週) 吸入器消毒 (隔週) 入浴後処置 医務室内清掃・居室清掃	

③ 重点目標

- ・他職種との連携 (報告・連絡・相談)
- ・入所者の健康状態の維持と改善、負担のない自然な排泄への支援
- ・事故防止・感染症予防・身体拘束防止・看取り介護
- ・ケアマネジメント、栄養マネジメントへの参加
- ・記録の工夫、効率化へ向けた業務の改善、各種研修への参加
- ・新人 (派遣) 看護師への指導、育成
- ・他職種研修への協力、職員の健康状態の観察と配慮
- ・食事や入浴の積極的な介入

④ 月間・年間計画

月	月間計画	衛生・健康管理	重点項目
4	医務定例会 血圧測定、体重測定		環境整備
5	医務定例会 血圧測定、体重測定 入所者健康診断		環境整備、掛け物調整 換気やエアコンで空気調節
6	医務定例会 血圧測定、体重測定 入所者健康診断		環境整備（除湿・虫さされ予防） 脱水症予防
7	医務定例会 血圧測定、体重測定		環境整備（除湿・虫さされ予防） 熱中症・脱水症の予防
8	医務定例会 血圧測定、体重測定 職員健康診断		手洗い・うがいの励行 環境整備（虫さされ予防） 熱中症・脱水症の予防
9	医務定例会 血圧測定、体重測定 胸部X線検査		衣類調節 環境整備（虫さされ予防） 熱中症・脱水症の予防
10	医務定例会 血圧測定、体重測定 胸部X線検査、検尿		離床の励行 残存機能の活用 手洗い・うがいの強化 環境整備（虫さされ予防） 掛け物の調整 感染症の予防と対策について 職員への呼びかけ
11	医務定例会 血圧測定、体重測定 インフルエンザ予防接種		手洗い・うがいの強化 環境整備（加湿） 感染症対策への確認
12	医務定例会 血圧測定、体重測定		手洗い・うがいの強化 感染症拡大防止についての呼びかけ
1	医務定例会 血圧測定、体重測定		手洗い・うがいの強化 環境整備（加湿） 感染症拡大防止についての呼びかけ
2	医務定例会 血圧測定、体重測定	手洗い・うがいの強化 環境整備（加湿） 感染症拡大防止についての呼びかけ	
3	医務定例会 血圧測定 体重測定、職員健康診断 (夜勤者)	手洗い・うがいの強化 環境整備（加湿）	

(3) 栄養・調理部門

① 目標

生活の中の「食事」という楽しいひと時を四季と五感を通して喜んで過ごして頂けるよう美味しい食事作りを目指す。

② 計画

(ア) 栄養ケアマネジメントの実施

栄養スクリーニング、アセスメントを行いこれらの情報を基に、栄養ケア計画を立案し、他職種協同で計画を実施する。

(イ) 身体状況や嗜好に合わせた食事の提供

- ・喫食状況や残食量から嗜好を把握したり、ご利用者やご家族からの意向を献立に反映させる。
- ・体調にあった食事が提供できるよう他職種と連携して対応する。

(ウ) 利用者と調理員のコミュニケーションを計る

食事時間に訪問し、食事状況を観察する。

(エ) 地域との交流

近隣住民、ボランティアを通して介護教室の開催と施設での行事への呼びかけをする。

(オ) 衛生管理

衛生管理表のチェックと検便の提出

(カ) 保守管理

定期的に機器を点検し安全管理に努める。

(キ) 年間行事と行事食の充実

旬の食材を使用して、美味しく、そして目でも楽しんでいただけるような食事づくりを目指す。

(ク) 広報活動

行事食の写真を掲示する。

(ケ) 要望、苦情処理、ヒヤリハットの対応

(コ) 利用者と職員との軽食・おやつ作り

3. 居宅介護支援事業

(1) 事業目標

- ① 利用者に情報を解かり易く提供する。
- ② 在宅生活の継続及び介護予防的なケアプランを個人の状態に応じ、適切に策定する。
- ③ サービスの選択及び自己決定が円滑に行えるよう提案し、在宅生活を支援する。

(2) 事業計画

- ① 利用者や家族にきめ細かい支援ができる事業所となるよう地域包括支援センターや民生委員、地域の居宅サービス事業所と顔の見える関係を作る。
- ② 自宅訪問や連絡をきめ細かく行い地域住民に喜ばれる居宅介護支援事業所を目指す。

(3) 重点目標

- ① 個人情報保護。
- ② 介護支援専門員各種研修に積極的に参加し、実践に生かすための取り組みを具体的にし、専門性ある援助者を目指す。
- ③ 利用者本位、公平中立なサービス提供。
- ④ 利用者の尊厳を尊重。
- ⑤ 苦情は誠意をもって受けとめ、責任ある対応をする。
- ⑥ 客観的サービス評価
第三者評価項目をセルフチェックし、ケアの質を確保する。

(4) 行動目標

- ① 地域の中で顔の見える関係を作る。
現在利用しているサービス事業所を訪ね責任者と会い、関わる利用者や家族について情報交換を行う。
- ② “できていること” “したいこと” に注目したプランニング
 - 1) 「総合的援助の方針」欄の記載内容を見直す。
 - 2) 色々なケアの方向性を見出すため、初回面談及び特別な相談をした場合、職員間で話し合い ICF の視点に立ち支援していく。

4. 在宅支援事業

地域の在宅生活者のニーズの把握、利用者に対する相談、助言、調整等を行い、在宅生活継続を支援していく。

< 家族介護者教室 > (藤沢市委託事業)

(1) 事業目標

地域住民の実生活において実際に役立つ介護知識・技術の習得を目指す。

(2) 重点目標

- ① わかりやすく、楽しく参加ができる教室づくり。
- ② 魅力ある教室内容とスタッフの構成。
- ③ 事業を広く知っていただき、参加者の増加を目指す。
- ④ 個人情報保護。

< 地域貢献活動 >

むつみサロン (回想法等を取り入れた認知症カフェ) の開催